



地域と共に

平成29年7月号（夏季号）

Vol.7I

- 新看護部長ご挨拶
- 新任医師・職員紹介
- 「春の市民公開講座」を開催しました
- ストーマ外来が始まりました
- コミュニティバス

基本方針

1. **患者第1主義** 常に診療を受ける皆様の立場で考え誠実に行動します。
2. **安全確保** すべての診療現場で患者の皆様が安心できる環境を作り、安全で質の高い医療を提供します。
3. **社会貢献** 良質な医療提供を基本として積極的に社会に貢献をします。
4. **公正で透明性のある病院** 高い倫理観に基づき様々な情報を開示します。
5. **働きがいのある職場作り** 創造性、主体性を尊重しあい自由に働きやすい職場を実現します。



<http://www.sagaminojcho.go.jp>



Security
優れた安全対策で皆様を守ります。

Service
先進の医療を快適に提供します。

Speed
すべてに迅速な対応を心がけます。

Sympathy
患者の皆様と想いを共有します。

安心して
在宅療養ができる
環境整備に
取り組めます！



看護部長 田中 敬子

今年度よりJCHO相模野病院の看護部長を拝命しJCHO四日市羽津医療センターより赴任して参りました。身に余る重責ではございますが、誠心誠意全力で取り組んでまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

さて、私たちJCHOグループの病院は「地域医療の牽引役になる」ことが使命とされています。この相模原市においても、全国平均から見るとまだまだ若い世代が多い地域とは言え、高齢化は確実に進んでいます。平成29年度1月現在当市の高齢化率は、23.5%になっています。相模原市に住居を構えた団塊世代の子世帯は、都内にマイホームを持ち流出していった結果、団塊の世代が残り高齢化に拍車がかかるという地域の特徴がみられます。地域医療を推進するためには、高齢者医療への取り組みと認知症対策は早急に整えて行かなければならない課題だと考えております。

また、国の人口構造の変化とともに分娩件数は減少していますが、当院は県央北相地域において「地域周産期母子医療センター」に認定されており、重要な役割を担っております。今後も地域の皆様に安心して出産していただけるよう取り組んでまいります。

当院は、大井田院長の下、毎年示される数値目標に向けて全職員が力を合わせて取り組んでこられた結果として健全経営が成り立っているものと考えられます。私は、看護部長としての役割は、「経営目標の達成」と「人材の人財化」であると考えております。今年度の経営目標達成への参画はもちろん、人財育成に積極的に取り組んでまいります。看護職の皆様が、当院での「看護にやりがい」を感じていただけるように、そして「当院で働きたい」と思っているように努力してまいりますので、地域住民の皆さまや職員の皆さまのご支援ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

新任医師・職員紹介



健診センター
矢那瀬 信雄

北里大学を本年3月に退職し、4月1日より相模野病院・健康管理センターの副センター長に着任致しました。呼吸器疾患全般と肺癌の臨床を専門に2年間の国立がんセンターと38年間の北里大学病院での臨床・教育・研究の経験がございます。相模原市、大和市、座間市、海老名市の各医師会の先生方とは、毎月の呼吸器疾患研究会や肺癌検診で32年間お世話になりました。今後は健康管理センターで健診業務に従事致しますので、どうぞ宜しくお願い致します。



泌尿器科
山田 泰史

2017年4月より赴任した山田泰史と申します、当院では、良性疾患、悪性疾患を含めた一般泌尿器全般の診察と、手術を含めた治療を行って参ります。より良い医療を提供できるよう努めます。宜しくお願い致します。



整形外科
磯崎 雄一

2017年4月より相模野病院に赴任となった磯崎雄一です。出身大学は昭和大学で、学生時代は硬式テニス部と北岳診療部に所属しておりました。大学を除いた出向先は横浜市と広島県が半々で、相模野病院に赴任する前は広島県で地域医療に携わって参りました。地域の患者さん、病院のスタッフ皆様のお役に立てるよう、頑張ります。よろしくお願い致します。



循環器内科
長岡 宣幸

初めまして。東京女子医大の派遣で4月から相模野病院に着任しました循環器の長岡と申します。カテーテルを中心に循環器一般に従事させて頂いております。研修時代ぶりの神奈川での勤務となりますが、地域に貢献できるように努力させていただきます。



腎臓内科
澤田 彩

初めまして。今年度から相模野病院内科に着任しました澤田彩と申します。昨年度までは北里大学病院腎臓内科に勤務しており、主に病棟管理、血液透析管理をさせて頂いていました。相模野病院では、病棟管理、血液透析管理に加えて、大学病院では学べない common disease や内科二次救急を学べたらと思います。若輩者ですが、宜しくお願い致します。



リハビリテーション室
松波 優一

平成29年4月より、JCHO横浜保土谷中央病院より赴任してまいりました理学療法士長の松波優一です。経験年数は32年で、主に高齢者の内科・整形疾患のリハビリを担当しておりました。患者さんに満足していただけるリハビリを提供できるようスタッフと共に努力して参りたいと思いますので、今後ともよろしくお願い致します。



栄養課
市川 奈津子

今年の4月より横浜保土谷中央病院から異動になりました。前病院の勤務が長かったので、なるべく早く当院になれるように頑張りますので、宜しくお願い致します。



薬剤科
依田 竜也

はじめまして。昨年10月よりJCHO横浜中央病院から相模野病院へ転勤してまいりました依田竜也と申します。近年、新しい作用機序の薬剤の登場やジェネリック医薬品の普及により、薬剤師による薬物治療の安全性・有効性確保が不可欠となってきました。患者様が安心・安全で効果的な薬剤療法をうけていただけるよう努力してまいりますので、よろしくお願い致します。

春の市民公開講座を開催いたしました

5月29日（月）に春の市民公開講座を開催いたしました。循環器内科の山内医師による「忍びよる動脈硬化による病気～その治療と予防法について」をテーマとした講演に、80名の方にご参加いただきました。たくさんのご参加ありがとうございました。

次回は秋に公開講座を開催予定です。地域の皆様に喜んでいただけるよう、準備を進めてまいります。楽しみにお待ちください。



ストーマ外来が始まりました

皮膚・排泄ケア認定看護師 高野 かすみ

当院では、ストーマ（人工肛門、人口膀胱）を増設された方が、快適な生活ができるようにストーマケア専門の外来を開院いたしました。

ストーマ外来では、医師とストーマケア専門の看護師が、個別の相談やストーマケアを行っています。外来診察日は、第1・3水曜日9時から12時の予約制で、診療時間は30分程度を予定しており、初診時やケアの内容によっては、50分程度のお時間をいただく場合があります。当日の持ち物等、電話でお問い合わせください。

どうぞ、よろしくお願いいたします。

みんなで乗って晴そう! ☆

大野北地区
コミュニティバス

提供：JCHO 相模野病院



相模野病院のある大野北地区のコミュニティバスは、地域の交通手段の確保のためにバス会社と市・地域が協力して運行しているバスです。当院もコミュニティバスの存続を応援しています。



独立行政法人 地域医療機能推進機構

相模野病院

〒252-0206 神奈川県相模原市中央区淵野辺1-2-30
TEL:042-752-2025(代) FAX:042-754-9543(代)